



内科・胃腸科・呼吸器科・放射線科

ゆとりが丘クリニック 便り

〒020-0638 岩手県滝沢市土沢541番地

TEL 019-699-1122 / FAX 019-699-1121

平成26年9月2日(2014) 第0015号



『あやまる』 院長メモ

自分達の子供の年とも重なる為か、“小保方さんがんばれ”との声が私の同業者には意外と多い。なんでも最近では厳しい監視下で再現実験をやっているらしい。“スタップ細胞はあります！”の発言の真偽はともかく、どの業界・世界に於いても若者は時にやっちゃ

うわけです、あのようなことを……。若さとしか言いようが無い訳ですが……。彼女が不幸だったのは、最も上にあるものが一緒に世間に頭を下げて“もう一度私が責任を持って一から仕事させますから”と言ってくれなかったことまた、直属の上司が最後の結論が出るまで共同研究者として寄り添ってくれなかったこと、でしょうか？

私なんか何度上司に助けられたことか……。それにしてもマスコミの移り身の早さ、しつこさ、なんとかなりませんか。

とか言ったら、盆も終わって朝晩はむしろ寒くなってもう9月。

9月休診日のお知らせ

★ 9月11日(木) 午後休診
医師会会議の為

※ 場合により変更になる事がございます。
御了承願います。

(日曜・水曜・祭日は休診日です) 平成26年9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 <small>午前検査外来</small>	4	5	6
7	8	9	10	11 ★	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

○=休診日 ★=診療時間変更

7月27日(日) 多くの皆様にご来場いただき開催されました!

レポート

滝沢市民医療懇話会



今回の医療懇話会は、医師会と行政そして私たち市民(県民)の集まりである「キツキネットワーク岩手」の三位一体で一つのモデルとして取り組んだものであり、お互いにとって大切であることを再認識しました。他の地域においても参考になれば幸いです。

第1部

基調講演

いま考えよう 地域での看取り

岩手県立中央病院 院長 望月 泉



高齢化が進む中での医療費の占める割合や最期を迎える場所の推移など環境の変化の中で、緩和ケアの歴史や理念、在宅ホスピスからわかったことなどについて話した。自宅で家族が看取することは十分可能、死は医療の問題ではなく社会の問題、文化の中

心に死はあると言い「治す医療から支える医療への転換の中で、医療を受ける一人一人とその家族や介護者を支える病院や地域での緩和ケアチームなどの体制づくりが重要だ」と話した。

自宅で迎える死

＝自然の経過として考えられる死

家族だけの看取り

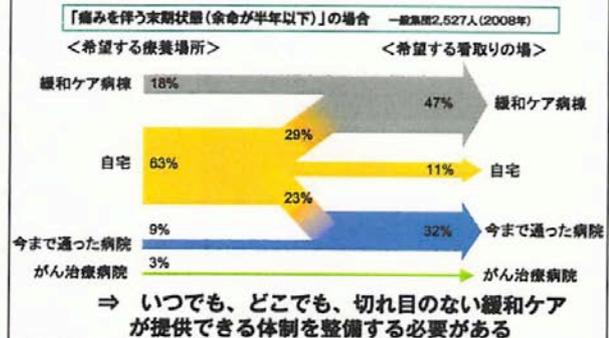
(医師や看護師は看取りに立ち会わず)

モニター類は装着せず

不必要な治療は行われず



希望する療養場所は変化する



出産報告～その②～

当院スタッフママのC子さん。
10月より復職予定です。
この子と新米ママさんをスタッフ全員で応援していくつもりでやっていますのでよろしく。



2014/08/26

このマガジンは当クリニックのホームページ(クリニック便り)でもご覧になれます。

ゆとりが丘クリニック

検索